

至誠館大学

科目名	法学 I			コード			
英語表記	Law I						
担当教員名	齊藤 友宣			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
法律の全体像を通して、重要な知識を説明していく。							
到達目標							
基礎的な法学の知識を取得し、その知識を一般社会で使用できるようになることを目標とする。							
授業計画							
第1回	ガイダンス						
第2回	法学への招待						
第3回	結んだ契約は守るべきか？(民法)						
第4回	人にケガをさせた場合はどうなるのか？(民法)						
第5回	愛は大切、だけど自分も大切(民法)						
第6回	身近な生活と仕事の中で(消費者法・労働法)						
第7回	民法と刑法はどう違うか？(民法・刑法)						
第8回	交通事故はどんな罪になるか？(刑法)						
第9回	はじめての選挙、大切な一票(憲法)						
第10回	情報化社会の中で自分を守るためには？(憲法)						
第11回	世界の中の日本に生きる(国際法)						
第12回	どこで生まれても一人の人間として(国際法)						
第13回	法学をより本格的に学ぶには(法律学習リテラシー)						
第14回	簡単な判例の知識を学ぶ						
第15回	まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業の積極的参加度(受講態度など)20点と期末試験の80点の計100点で評価します。 また、講義中に私語が目立つ者は減点対象とします。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20		80	
授業外学習			テキスト、教材				
			教科書として、『『プレステップ法学(第3版)』池田真朗編・弘文堂』を使用します。				
参考書			受講生へのメッセージ				
			法学と聞くと難しいイメージですが、授業は基本的なことを学ぶのであまり難しくありません。また、授業でわからないことや授業以外で何かの試験等を受ける際、法学に関する所でわからない所があれば何でも質問してください。				
キーワード							
法学の基礎・憲法・民法・刑法・消費者法・労働法・国際法							